

NPO 法人岡崎がくどうの会

2023 年度学童保育指導員研修新任研修レポート

第 1 講義 『学童保育とは-歴史と役割、学童保育指導員の倫理』

第 2 講義 『健康・安全・衛生-1- -子どもの受け入れ、健康管理-』

第 3 講義 『一日の仕事 -打ち合わせ・記録-』

第 4 講義 『緊急時の対応 -日々の安全と緊急時の対応-』

第 5 講義 『健康・安全・衛生-2- -衛生管理・食品管理等日々の衛生-』

第 6 講義 『保護者との関係・地域関係機関との連携 -保育の役割を果たすために-』

【クラブ】（ たけのこクラブ ）

【名 前】（ 畔柳天花 ）

全 6 回の講義で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

学童の指導員となって、まだ 3 ヶ月の私にとって今回の新任研修は学べることがたくさんありました。

1 番印象に残っていることは、学童を子どもが自ら通い続けたいと思える場所にするという点です。

学童では、様々な年齢の子ども達が一緒に集団で生活するため、性格や考え方も一人ひとり違います。

中には、自分の気持ちを言葉にすることができない子や、恥ずかしくて伝えることができない子どももいます。

そういった子どもの気持ちを指導員が汲み取って代弁してあげることが大切だと感じました。

そのためには、その子の行動から考えを読み取ることが必要なので、日頃からコミュニケーションを心がけたり、指導員同士で情報共有しておくことを意識したいと思いました。

そして、子どもが自由に言葉や気持ちを発信することができたり、お互いの考えを尊重できるような環境を作りたいと思いました。

また、指導員の基本的な業務の一つである、出席の確認の大切さを改めて実感することができました。

保護者の方から、子どもの大切な命を預かっているということを忘れず、責任を持って保育していきたいと思いました。